

市民の皆様へのメッセージ
～今が感染拡大防止の正念場です
この難局をオール藤沢で乗り越えましょう～

藤沢市長の鈴木恒夫です。

市民の皆様，そして事業者の皆様には，不要不急の外出自粛や営業時間の短縮など，いのちと社会を守る感染拡大防止の取組に，多大なご協力をいただいております。まずは，心からお礼を申し上げます。

皆様のご協力のおかげで緊急事態宣言発出当時と比べ市内の感染状況は大きく改善しましたが，4月に入り，徐々に増加傾向となっています。そうした中，県全体での新規感染者が1日あたり200人を超えるなどしたことから，感染急増を回避するため，県はまん延防止等重点措置の適用を国に要請し，4月20日から5月11日までの22日間，まん延防止等重点措置の区域に指定され，併せて，横浜市，川崎市，相模原市の3市を，「措置区域」に決定しました。

県下では，感染者急増の予兆と言われる若い世代の感染割合が高まっており，さらに変異株の感染も広がっています。ゴールデンウィークには，行楽や観光など人の移動が多くなりますが，お一人お一人がご自身のいのちと健康を守るために，そして本市の措置区域への追加や三度の緊急事態宣言を回避するために，市民の皆様におかれましては，2週間後の結果につながるよう，手洗いやうがいなどの行動を基本に，不要不急の外出や移動の自粛，マスク飲食による感染症対策など，徹底した対策をとることをお願いします。

新型コロナウイルスワクチンについては，今週から市

内の病院で入院療養されている高齢者の市民を対象とした接種が開始されました。また5月中旬から、一般の高齢者の皆さんへの優先接種をスタートできるよう、準備を進めております。

市民の皆さん、事業者の皆さんのこれまでの感染防止へのご理解とご努力に改めてお礼を申し上げます。新型コロナウイルス感染症を収束させ、穏やかな日常を取り戻すために、思いを共にし、オールふじさわで一丸となって取り組んでいきましょう。

2021年（令和3年）4月20日

藤沢市長

鈴木恒夫